

麒麟ビバレッジ 2020年10月販売概況レポート

1.麒麟ビバレッジ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	80%

- ・外出自粛の影響で、清涼飲料市場全体は単月前年比 88%、累月前年比 93%となった。
- ・当社は、昨年 10 月に発生した自然災害によるミネラルウォーターの出荷増の裏返しなどもあり、単月前年比 80%で着地。
- ・生茶は、9 月発売の新商品「生茶 ほうじ煎茶」の好調が寄与し、単月前年比 100%。
- ・午後の紅茶は、量販チャネルを中心に伸び悩み、単月前年比 87%。
- ・プラズマ乳酸菌配合の「iMUSE」ブランドは、単月前年比 170%以上と伸長した。

以上